

## 査読者一覧 (五十音順, 敬称略)

池内和代	石上悦子	市原多香子	梅村美代志
大西美智恵	大森美津子	岡本亜紀	岡山加奈
越智百枝	掛田崇寛	片山陽子	木宮高代
金正貴美	越田美穂子	小林秋恵	坂本雅代
佐々木純子	佐々木睦子	清水暁美	清水裕子
鈴木千絵子	鈴木智子	祖父江育子	高野政子
谷本公重	辻京子	筒井邦彦	峠哲男
當目雅代	中尾優子	名越民江	野口純子
平井啓	平松万由子	藤井智恵子	藤井豊
舟越和代	前川泰子	松井妙子	松村恵子
實金栄	南妙子	山居輝美	山下亜矢子
山本美輪	吉本知恵	渡邊久美	

以上、47名の先生方に感謝申し上げます。

## 編集後記

本年度は、査読の更新時期となり、査読の先生方にはご多忙にもかかわらずご快諾頂きましたことを深謝申し上げます。また、教育水準の維持向上、地域包括ケアシステムの構築、多職種連携・チーム医療の推進等の社会の変化に対応した「モデル・コア・カリキュラム～「学士課程においてコアとなる看護実践能力」の修得を目指した学修目標～」が策定されました。大学の学士課程教育内容の充実と社会の変化に連動する教育への一歩が始まったと感じます。改革の機運が高まる中、当看護学科においても学部、大学院ともに変化に向けて動き始めています。教員が力を合わせてその変化を産み出しています。

香川大学看護学雑誌には4題の論文を掲載することができました。総説1編、原著1編、報告2編で、臨床より投稿して頂きました。来年度はさらに投稿が増え、充実した雑誌になることを期待しています。

最後に本誌を刊行するにあたり、お忙しい中、査読を引き受けてくださいました皆様に心より感謝申し上げます。またご協力頂いた事務担当の真鍋由美子専門員に厚くお礼申し上げます。

2018年3月

(編集委員長 大森美津子)

## 香川大学看護学雑誌編集委員会

委員長	大森美津子		
委員	渡邊久美	筒井邦彦	
	越田美穂子	南妙子	
	西村美穂	森河佑季	